

# わが街 Watching



▲水分補給をしっかりと済ませ、みんなで地面に「お水をどうぞ！」

日本古来の涼を体感

## 打ち水大作戦2018 inたがわ

7月24日、田川市民会館玄関前で「打ち水大作戦 2018 inたがわ」が行われ、体験学習「たがわトコナツKIDS」に参加している小学校1～3年生25人と西保育所園児24人が参加しました。

この取り組みは、日本古来の「打ち水」の体験を通して、省エネなど環境への配慮を学ぶ環境学習のひとつ。子どもたちは雨水の入ったペットボトルを受け取ると、歓声をあげながら夢中になって水をまきました。水蒸気があがる中、路面温度は40.7度から40度になり、徐々に暑さが和らぎました。

後藤寺小学校3年生の星野瑞季さんは「最初より涼しくな

誰もが思いを伝え合えるまちへ

## 田川地区手話言語条例の草案を田川市へ

7月5日「田川市聴覚言語障害者福祉協会」と「田川市たんぼぽ手話の会」の会員11人が市役所を訪問し、田川地区手話言語条例の草案を二場公人市長に提出しました。

これは、両会の上部組織である「田川聴覚障害者協会」と「田川手話の会」の取り組みで、田川地区の市町村に手話言語条例の制定を求める運動です。草案では、聴覚に障害がある人もない人も心を通わせることができるよう、手話を「理解し合うために必要な言語」と位置づけ、普及に向けた市町村・住民・事業者の役割などを定めています。元永靖士会長は「聴覚障害者も健常者もコミュニケーションが取れず困っています。早期制定をお願いします」と話しました。



▲二場市長に手話で実情を訴える元永会長

すべての人には、幸せに生きる権利がある

## 田川市人権・同和教育中央講座

7月25日、田川市民会館で「田川市人権・同和教育中央講座」が行われ、160人が参加しました。

これは、地域や職場で人権・同和教育の中核を担う人を対象とする講座の第1回で、テーマ別の全3回で構成。この日は、(公社)福岡県人権研究所の堀内忠副理事長が『「人権三法」成立の意義と私たちの課題～「説得」から「納得」へ～』と題して講演。昨年度に市が実施した「人権問題に関する市民意識調査」で明らかになった課題や人権三法（障害者差別解消法、ヘイトスピーチ解消法、部落差別解消推進法）を解説し、人権問題を自分の課題と捉え「納得」して行動につなげるための教育・啓発が必要であると示しました。



▲人権問題を科学的・系統的に正しく伝えることが大切と訴える堀内さん

私たちができることを

## 同和教育啓発強調月間講演会2018

7月14日、田川青少年文化ホールで「同和教育啓発強調月間講演会2018」が行われ、市内外から約200人が参加しました。

7月は、福岡県が定める「同和教育啓発強調月間」。市では、これに合わせてさまざまな啓発に取り組んでおり、同講演会もそのひとつです。

この日は「これからの人権・同和教育」と題し、フリーライターの角岡伸彦さんが講演。同和教育の行く末は私たちみんなに委ねられていると強調し、ホワイトボードやパネルを使って、同和教育の解決に向けて私たちができることを分かりやすく説明しました。参加したみなさんは、角岡さんの講演に熱心に耳を傾けていました。



▲記者やライターとしての鋭い視点で語る角岡さん

## シリーズ 田川市立病院だより

### 「腎臓＝生活習慣病を映す鏡」腎臓内科

みなさんは、健康診断を毎年受けていますか。日本人の3大死因はガン、心臓病、脳卒中で、健康診断はこれらを早期に見つけることが目的です。このうち、心臓病と脳卒中は、糖尿病・高血圧・脂質異常症といった生活習慣病が元となって動脈硬化が進行すると発症しやすくなります。

生活習慣病の影響を強く受ける臓器のひとつに腎臓があり、生活習慣病に晒された腎臓は徐々に機能が低下します。腎臓の機能が低下している状態や、尿蛋白が出ている状態を「慢性腎臓病(CKD)」といい、CKDの人は心臓病、脳卒中になる確率が3倍高いことが分かっています。心臓や脳の病気の多くは突然発症しますが、腎臓は血液検査と尿検査で簡単に状態を知ることができます。つまり、健康診断を受ければ、腎臓の状態がわかり、心疾患や脳血管疾患の危険性が高い状態かどうかを知ることができるのです。

田川市郡では、健康診断を心臓病や脳卒中、腎不全・透析の予防につなげるため「田川地区CKD・糖尿病予防連携システム」を本年4月からスタートしました。腎臓という臓器を通して、リスクを抱える患者さんを見逃さず、糖尿病や高血圧など生活習慣病の治療をより効果的に進められるよう、自治体・かかりつけ医・腎臓専門医が協力して取り組んでいます。

まずは、健康診断から。あなたの腎臓は大丈夫ですか？

●かわいい情報はHPで検索



病院ボランティア募集！ ●問い合わせ 田川市立病院 ☎44-2100

地域おこし協力隊 自転車GO

ウェブマガジン「田川ライフ」で魅力を発信中！スマートフォン、携帯電話から今すぐアクセス！

砂子間QR

### 砂子間隊員プロデュース「田川市完全攻略map!」

平成28年10月から活動を始め、2年がたちました。田川の魅力を求めて、まちを駆け、食べて、出会った2年間。みなさんのおかげで、私の宝宝箱は田川の魅力でいっぱいです。これまでウェブマガジン「田川ライフ」で紹介してきた情報を地図アプリとつなぎ、一覧から簡単にアクセスできるようになりました。その名は「田川市完全攻略map!」。この地図は、地図アプリ「UNLOCKS」に登録しており、同アプリを運営する株式会社thee momentの協力で実現しました。イベント情報やグルメ情報のほか、四季折々の景色を紹介し、市外に住む本市出身の人に「ふるさと田川」を感じてもらえるように工夫しました。今後も市内を巡り、空からの絶景や歴史スポット、外国人向け情報などをまとめ、誰でも楽しめるマップづくりに取り組みます。私を見かけたときは、ぜひ気軽に声をかけてください。



▲地図を埋め尽くすほど情報が情報がいっぱい